

平成29年度 NPO法人掛川市体育協会 スポーツ振興事業  
第18回ふれあいミニサッカー大会 大会要項

- 主 旨  サッカー技術の向上と地域のスポーツ振興をめざし、地域のふれあいを目的に開催する。  
 主 催  NPO法人掛川市体育協会  
 主 管  掛川サッカー協会

開催日時  平成29年11月5日(日) ※雨天中止 予備日なし

8:00	8:10	8:15	8:30	8:45	15:00
集合・受付	審判会議	代表者会議	開 会 式	競技開始	閉会式(予定)

- 会 場  掛川市下垂木多目的広場 ゆうゆうパーク(掛川市下垂木2243番地の1)  
 参加資格  掛川サッカー協会加盟チームか、市内居住・在勤・在学の選手を含むこと。  
(代表者を市内対象者にすること)  
中学3年生以上  
(※中学生及び高校生のみチーム編成の場合は、成人引率者が必要です。)

募集チーム  **32チーム**(※1チームは5～10人で編成)

参加料  1チーム **5,000円**(傷害保険料込み・当日集金)  
※キャンセル料:参加確定以降のキャンセルは、キャンセル料各チーム5000円がかかります。

申込方法  別紙「参加申込書」に必要事項を記入のうえ、NPO法人掛川市体育協会(総合体育館さんりーな)へ持参またはFAXでお申し込みください。(FAX番号は下記)

申込期間  **平成29年9月1日(金)～10月5日(木)**  
※ただし、申込チーム多数の場合は**主管者・主催者の責任抽選**とさせていただきます。

試合方法  各予選リーグ(ふれあい・激熱)は、4チーム4組で行い、勝ち点合計の多いチームを上位とし、順位を決定。勝ち点は勝利=3、引き分け=1、敗戦=0。ただし、勝点と同じ場合は①得失点差、②総得点数、③当該チームの対戦成績、④ジャンケンの順で決める。各組1位チームが決勝トーナメントに進む。決勝トーナメントで得点と同じ場合は、代表者1人によるジャンケンで勝敗を決める。ただし、決勝のみPK戦により勝敗を決定する。

競技規則  日本サッカー協会競技規則を基本とし一部本大会競技規則に基づき実施する。

表 彰  各リーグ優勝…賞状・賞品 各リーグ準優勝…賞品

服 装  **スパイクは禁止**。ユニフォーム等は、できるだけチームで統一してください。

- その 他  ①悪天候等による大会開催不明時には、当日午前7時に決定する。  
②施設内での喫煙は定められた場所で行うこと。  
③ゴミ・空き缶等は、各チームで責任をもって持ち帰ること。

◎大会に関するお問い合わせ NPO法人掛川市体育協会(総合体育館さんりーな)  
担当:山田・永田  
〒436-0043 掛川市大池2250  
TEL(0537)22-5553 FAX(0537)22-1333 (火曜日休館)

# 第18回ふれあいミニサッカー大会 競技規則

掛川サッカー協会

本大会は、日本サッカー協会競技規則を基本とするが、一部本大会競技規則に基づき実施する。

- 1 コートサイズ 縦 34m×横 23m  
ゴールサイズ 縦 3m×高さ 2m
- 2 ボール フットサル公認球とする。
- 3 服装 スポーツのできる服装。ユニフォームがあるチームは、ユニフォームが望ましい。服装が紛らわしい場合、どちらかのチームがビブスを着る。アクセサリ（指輪・ネックレス・ピアスetc）の着用は禁止。すね当て着用必須。
- 4 シューズ スパイクは禁止。アップシューズ等スパイクのない物。
- 5 時間 10分（試合）→2分（交代・準備）→10分（試合）
- 6 競技人数 1チーム5人、うち1人はゴールキーパー（※以下GK）。交代メンバーを含め、計10人出場可能（※人数10人厳守）。選手は試合中自由に交代できる。ただし、プレー中の選手が完全にコートを出てから交代選手が入る。交代ゾーンは設けていないので、入退場はどこからでもかまわない。GKの交代は、アウトオブプレーのとき審判に通告して行う。
- 7 試合方法 予選は、勝ち点合計の多いチームを上位とし、順位を決定。勝ち点は勝利=3、引き分け=1、敗戦=0。ただし、勝点と同じ場合は①得失点差、②総得点数、③当該チームの対戦成績、④ジャンケンで決める。決勝トーナメントで得点と同じ場合は、代表者1人によるジャンケンで勝敗を決める。ただし、決勝についてはPK戦により勝敗を決定する。（PK戦は各チーム3人ずつで行い、3人蹴って勝敗が決しなかった場合は、サドンデス方式により行う。）
- 8 反則 ショルダーチャージとスライディングタックルは禁止（※GKを含む）。反則があった場合、直接もしくは間接フリーキックが与えられ、守備側は5m以上離れる。
- 9 PK PKは、ペナルティーマークから蹴る。そのとき、キッカーと守備側のGK以外のすべての選手は、ペナルティーエリアの外にいて、ペナルティーマークから5m以上離れる。守備側のGKは、ボールが蹴られるまでキッカーに面して両ゴールポストの間のゴールライン上にいる。PKを行った選手は、ボールが他の選手に触れるか、又はプレーされた後でなければ再びボールに触れることはできない。
- 10 キックイン スローインではなく、キックインでプレー再開とする（間接フリーキック）。ボールは静止させ、タッチライン上に置く。相手チームの選手は5m以上離れる。
- 11 コーナーキック 相手チームの選手は5m以上離れる。
- 12 GKのプレー ゴールラインから相手選手が出したボールは、ゴールクリアランス（キーパースロー）で再開してもかまわない。スローとパントキックも、ドロップキックと同様ハーフウェイラインを越えてもかまわない。キーパースロー、パントキック、ドロップキックから直接得点できない。味方選手の意図的にGKにキックされたボールを手で扱うことはできない。
- 13 4秒ルール フリーキック、キックインなどのリプレーに4秒ルールは適用しないが、明らかに時間を浪費していると主審が判断した場合は、間接フリーキックを相手チームに与える。
- 14 オフサイド オフサイドはなく、ピッチのどの地点からもシュートが可能である。
- 15 その他 大会運営に支障をきたしたチームは不戦敗とする。